

祇園小学校 校長だより（第78号） 令和2年度第19号 令和3年1月8日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

新年、あけましておめでとうございます

令和3年（2021）となりました。今年こそは、新型コロナウイルス感染症が収束し、東京オリンピック・パラリンピックも開催され、子どもたちも明るく輝く元気な年となるよう願っています。

今年度も残り3ヶ月を切りましたが、引き続き、学校教育目標に掲げる、学校と地域に愛着と誇りを持ち、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指して指導を重ねてまいります。また、校訓に掲げる、「高い理想、清い心、熱い想い」は、在校生のみならず卒業生にも、また、保護者と元保護者、地域の方々、職員と元職員にも大切にしていってほしいものです。校歌にもある、校訓の「高い理想、清い心、熱い想い」は、祇園小学校に関わるすべての方々の合言葉として、今後も受け継いでいかれることを願っています。

子どもを育てる豊かな環境づくり

昨年末に校門前の道路と横断歩道がきれいになりました。また、歩道の溝蓋の隙間もきれいにふさがりました。少し前には、歩道の一部が拡張されたり、校門坂の歩道も整備されました。校門坂を歩行者と車が行き来していた頃からすると随分と安全になりました。

仮設校舎も完成し、4教室とトイレ・倉庫ができました。現在は、第3校舎（まどか教室のある棟）の壁落下防止の工事があっています。工事が続きますが、当たり前のことですけど、工事に関わる事故はありません。限られた敷地を有効に活用し、今後も、子どもたちを豊かに育てる環境づくりに努めてまいります。

明るいあいさつ

子どもらしいさわやかなあいさつの声が毎日聞かれます。あいさつの気持ちを伝える会釈（お辞儀）も上手になりました。先日は、「道路横断時に停止していただいた車の運転手へお礼のあいさつをしていた」という嬉しい話も聞きました。マスクの下はきっと笑顔だろうと思いながら、今後も明るいあいさつを呼びかけてまいります。

祇園歴史の旅（その78）「18周年の祇園小とその時代」

祇園小学校沿革史によると、令和元年10月15日校訓制定式、令和2年3月4日から新型コロナウイルス感染症対策のための休校とあります。校訓「高い理想、清い心、熱い想い」が制定された年でした。また、卒業式、修了式・離任式は感染防止対策を講じて実施したものの、全国的に休校をせざるを得なかった年でもありました。

また、インターネット記事によると、当時の主な出来事は次のとおりです。平成31年4月1日新元号「令和」と発表、令和元年5月1日新天皇即位「令和」に改元、9月20日ラグビーワールドカップ日本開催、10月1日消費税8%から10%へ、令和2年2月27日安倍首相新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校要請、3月24日新型コロナウイルスの世界的拡大により東京五輪・パラリンピックの1年程度延長決定。

今回は、「19周年の祇園小とその時代」と題して、19周年年度の祇園小学校の出来事や令和2年4月～令和2年12月までの日本内外の主な出来事をご紹介します…。